

## IV 推薦入試

### 人文社会科学部

推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)

実施学科・コース名	人文社会科学科 人間文化コース グローバル・スタディーズコース 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコース
募集人員	人間文化コース … 15人 グローバル・スタディーズコース … 20人 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコース … 35人
出願要件	人間文化コース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 人間文化コースで扱う学問分野のいずれかに強い関心を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	グローバル・スタディーズコース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 社会について深い関心がある者 (5) 個性的で活力がある者 (6) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
選抜方法等	人間文化コース (1) 推薦書, 調査書, 志望理由書の審査に加え、面接を実施します。 (2) 面接では、人間文化コースで扱う学問分野に関連して自分でテーマを選び、そのテーマについて、考えたり調べたりした具体的な成果を、A4用紙1枚にまとめた説明資料(試験当日持参、面接時に提出)にもとづいて、5分程度話してもらい、主としてそれをもとにした質疑応答を行います。質疑応答では、論理的思考力、勉強意欲と問題意識、発表力、本コースでの修学に必要な基礎的能力等をみます。
	グローバル・スタディーズコース 推薦書, 調査書, 志望理由書及び面接により選抜します。面接では志望理由書に基づき質疑応答を行います。
	総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース 推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文及び面接により選抜します。
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日, 祝日を除きます。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)
選抜期日	平成29年11月15日(水)・16日(木)(大学が指定するいずれかの日)
合格発表日	平成29年12月4日(月)
その他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。 なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。

## 地域教育文化学部

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科・コース名	地域教育文化学科 児童教育コース 文化創生コース
募集人員	児童教育コース … 12人 文化創生コース … 15人
出願要件	<p>児童教育コース</p> <p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、(2)に記載のとおりとします。</p> <p>(1) 教職に就くことを強く希望する者</p> <p>(2) 次の①又は②のいずれかに該当し、特に児童教育コースでの勉学を強く希望する者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が4.0以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀な者。学校長が推薦できる人数は、1校につき1人とします。</p> <p>② 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、数学及び理科について、数学Ⅲ、物理、化学、生物及び地学（理数科にあつては、理数数学Ⅱ、理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学）の科目の中から2科目以上を履修した者又は履修見込みの者。学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
	<p>文化創生コース</p> <p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に文化創生コースでの勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 地域における心身の健康支援（心理、食、スポーツ）や芸術文化（音楽、美術）の振興に強い関心を持つ者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
選抜方法等	<p>推薦書、調査書、志望理由書、実技に関する実績や地域における活動実績に関する調書等の書類の他、次の選抜を実施し、総合的に判定します。</p> <p>児童教育コース：面接（口頭試問を含みます。）</p> <p>文化創生コース：面接（口頭試問を含みます。）</p>
出願期間	<p>平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。）</p> <p>受付時間は、9時から16時30分までとします。</p> <p>※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）</p>
選抜期日	<p>平成29年11月15日（水）：文化創生コース</p> <p>平成29年11月16日（木）：児童教育コース</p>
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12</li> <li>・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</li> </ul>

## 理学部

### 推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)

実施学科名	理学科	
募集人員	数学分野受験 … 7人 物理学分野受験 … 5人	
出願要件	数学分野受験	<p>高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 数理情報科学の領域において、高い科学的関心と意欲を持つ者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
	物理学分野受験	<p>高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 特に物理への強い関心と勉学意欲をもつ者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論)</p> <p>② 理科については、物理基礎及び物理(理数科にあつては、理数物理)</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
選抜方法等	面接(口頭試問を含みます。)及び調査書により選抜します。(志望理由書、推薦書は面接の際の参考資料となります。)	
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日、祝日を除きます。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)	
選抜期日	平成29年11月18日(土)	
合格発表日	平成29年12月4日(月)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12</li> <li>推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)の数学分野受験に出願し、不合格となった者は、推薦入試 II (大学入試センター試験を課す推薦入試)の数学分野受験にのみ出願することができます。</li> <li>推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</li> </ul>	

理学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	理学科																
募集人員	数学分野受験 … 10人 化学分野受験 … 7人 生物学分野受験 … 5人 地球科学分野受験 … 10人																
出願要件	数学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 特に理数的分野に高い関心と強い意欲をもつ者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（数学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。															
	化学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に化学の勉学を強く希望する者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（化学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。															
	生物学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に生物学に強い関心と勉学意欲をもつ者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（生物学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。															
	地球科学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に地球科学の勉学を強く希望する者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（地球科学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。															
選抜方法等	大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、志望理由書による書類審査及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選 抜 区 分</th> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科 目 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学 分 野 受 験</td> <td>国 地歴 公民 数</td> <td>国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経</td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (5教科6科目)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">化 学 分 野 受 験</td> <td>数</td> <td>数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1</td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td>化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (3教科5科目)</td> </tr> </tbody> </table>		選 抜 区 分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科 目 名	数 学 分 野 受 験	国 地歴 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経	理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (5教科6科目)	化 学 分 野 受 験	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1	理 外	化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (3教科5科目)
選 抜 区 分	大学入試センター試験の利用教科・科目名																
	教科	科 目 名															
数 学 分 野 受 験	国 地歴 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経															
	理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (5教科6科目)															
化 学 分 野 受 験	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1															
	理 外	化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 (3教科5科目)															

選 抜 区 分	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名
生物学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1
	理  外	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 地学基から2 生 ②生 物, 化, 地学から1 英 (リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目又は5教科8科目)
地球科学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1
	理  外	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1 英 (リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科6科目又は5教科7科目)
選 抜 方 法 等	<p>(注) 1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。</p> <p>2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>3 数学分野受験及び地球科学分野受験において、大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>4 地球科学分野受験において、「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。</p> <p>5 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p> <p>6 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を本学が定める配点に換算します。</p>	
出 願 期 間	平成30年1月15日(月)から1月18日(木)まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月18日(木)まで(必着)	
選 抜 期 日	平成30年1月27日(土)	
合 格 発 表 日	平成30年2月5日(月)	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12</li> <li>推薦入試Ⅰ(大学入試センター試験を課さない推薦入試)の数学分野受験に出願し、不合格となった者は、推薦入試Ⅱ(大学入試センター試験を課す推薦入試)の数学分野受験にのみ出願することができます。</li> <li>推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。</li> </ul>	

医学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	医学科								
募集人員	30人								
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者で、人物・学力共に優秀で、特に医学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論）</p> <p>② 理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上（理数科にあつては、理数物理、理数化学及び理数生物から2科目以上）</p> <p>(3) 平成30年度大学入試センター試験（本学科で指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、医学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>								
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 地歴 公民 数</td> <td>国 世B、日B、地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td>物、化、生から2 英（リスニングを含みます。）、独、仏から1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（5教科7科目）</p> <p>（注）1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。</p> <p>2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名	国 地歴 公民 数	国 世B、日B、地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理 外	物、化、生から2 英（リスニングを含みます。）、独、仏から1
大学入試センター試験の利用教科・科目名									
教科	科目名								
国 地歴 公民 数	国 世B、日B、地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B								
理 外	物、化、生から2 英（リスニングを含みます。）、独、仏から1								
出願期間	平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）								
選抜期日	平成29年11月15日（水）								
合格発表日	平成30年2月5日（月）								
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2</li> <li>・推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。</li> </ul>								

医学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	看護学科													
募集人員	20人													
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物・学力共に優秀で、看護学の勉学を強く希望し、将来、看護の実践・指導に携わることを決意している者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bのうち2科目以上（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ）</p> <p>② 理科については、物理基礎、化学基礎、生物基礎のうち2科目以上（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物のうち2科目以上）</p> <p>(3) 平成30年度大学入試センター試験（本学科で指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、看護学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>													
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td rowspan="4">国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> </tr> <tr> <td>公民</td> </tr> <tr> <td>数</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英（リスニングを含みます。），独，仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>2 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名	国	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1	地歴	公民	数	理	以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1	外	英（リスニングを含みます。），独，仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)
大学入試センター試験の利用教科・科目名														
教科	科目名													
国	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1													
地歴														
公民														
数														
理	以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1													
外	英（リスニングを含みます。），独，仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)													
出願期間	平成30年1月15日（月）から1月18日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月18日（木）まで（必着）													
選抜期日	平成30年1月27日（土）													
合格発表日	平成30年2月5日（月）													
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2</li> <li>・推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。</li> </ul>													

## 工学部昼間コース

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース
募集人員	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	… 30人(出願要件①27人, ②3人) … 9人(出願要件①7人, ②2人) … 9人(出願要件①7人, ②2人) … 10人(出願要件①8人, ②2人) … 10人(出願要件①7人, ②3人) … 24人(出願要件①19人, ②5人) … 5人(出願要件①5人)
出願要件	①	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（(注)のア及びイを含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
	②	高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科（工業に関する教科・科目を20単位以上修得のこと。）を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	調査書、推薦書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。	
出願期間	平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）	
選抜期日	平成29年11月18日（土）	
合格発表日	平成29年12月4日（月）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16</li> <li>推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</li> </ul>	



## 工学部フレックスコース

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科名	システム創成工学科
募集人員	5人
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（（注）のア及びイを含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.3以上の者で、人物・学力ともに優秀な者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	調査書、推薦書、工学部が実施する複数の面接担当者による集団面接及び個別面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間	<p>平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。）</p> <p>受付時間は、9時から16時30分までとします。</p> <p>※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）</p>
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16</li> <li>・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</li> </ul>

## 農学部

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科名	食料生命環境学科
募集人員	40人
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（注）並びに高等専門学校第3学年を修了した者又は平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に食料生命環境学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）次のいずれかに該当するものを含みます。</p> <p>ア 我が国において、当該外国の学校教育制度において12年の課程と同等の課程を有するものとして、文部科学大臣が位置付けた教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者</p> <p>ウ 国際評価団体の認定を受けた教育施設であって文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間	平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）
選抜期日	平成29年11月21日（火）
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農学部試験場 鶴岡市若葉町1-23</li> <li>・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</li> </ul>